

報告◇安心安全なシャボン玉で遊ぼう ◇8月6日(日) 小山・道の駅 思川(調理室と芝生)

石けんで安全なシャボン玉を作ろうという企画に、5組(大人6名、お子さん7名)の参加がありました。

初めに委員長が「石けん」についての説明をしました。石けんは今から500年前、焼いた羊からしたたり落ちる脂と灰が混じって自然に出来たこと、化学合成洗剤を誤って飲んだら病院へ行かなくてはならないが、石けんなら胃の中で油と食塩になるだけなので、口に含んでも安全なこと。子どもの口に入る可能性があるシャボン玉はぜひ石けんで作ろう!ということでスタートしました。



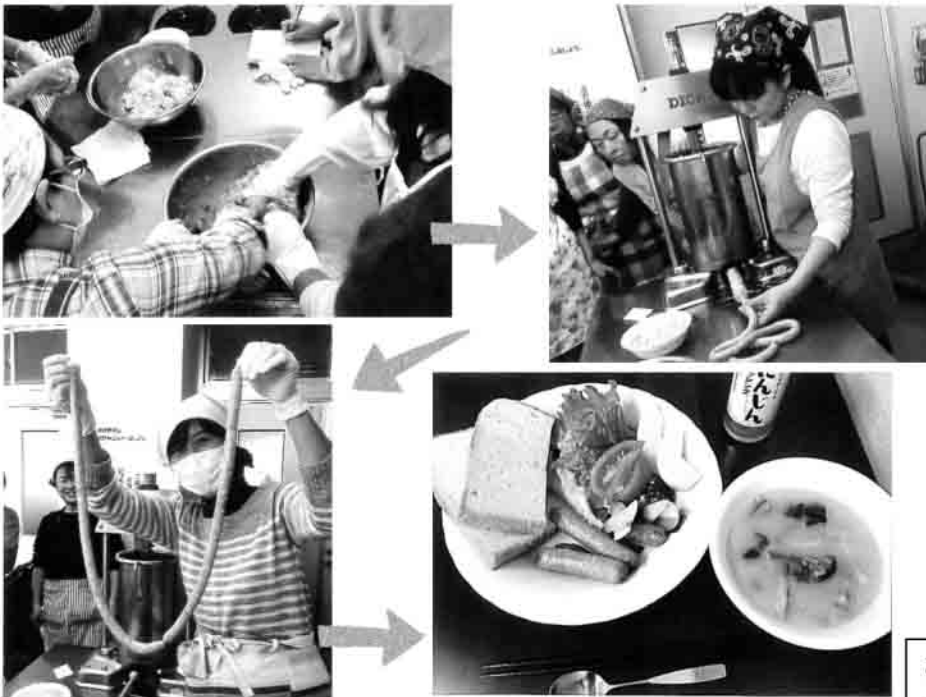
1人ずつ石けんでよく手を洗い、ストローの先を切ったり、一度洗って汚れや油分を落として乾かした古布を針金ハンガーに巻きつけたり、手作り用具を準備して外へ!

委員が1時間前に石けんで作ったシャボン液を、紙コップに1人分ずつ分けて、まずは自由にストローで吹き始めました。

次は、針金ハンガーで作った輪に液を浸して、大きなシャボン玉作りに挑戦。膜はできるものの、なかなか空に飛ばすことが出来ず、みんなで何度も挑戦しました。同じ材料やレシピでも、時期や天気、湿度によって出来ばえに差ができるそうです。1時間ほど遊んでから、室内で牛乳パックを使った小物作りも行いました。(環境委員会)



報告◇みんなでソーセージ作り体験を行いました ◇11月20日(月) 足利・御厨公民館



とん太ファミリーの浦壁さんを講師にお招きし、お子さん連れの家族など、総勢30名でソーセージ作りに挑戦しました。調味料を入れて肉をこねる時は、温度管理が重要なこと、こねた肉を腸に詰める時は、慌てずに丁寧に行うことなどのコツを教えてくださいました。

体験中も、浦壁さんのお話がとても楽しく、作り方はもちろん、ソーセージを使った簡単なレシピも教えてもらえました。一般のソーセージに使われている添加物の説明もしていただき、多くのことを学ぶことができました。参加者の中には、出産を機に食を見直し、よつ葉生協に加入した方や、お子さんと一緒にパパの姿も見られ、家族で「食」について考える機会になりました。今後も「ファミリーで楽しめる」企画を考えていきたいと思ひます。

(足利地区委員会)

共通申込書

希望する行事名に してください

いばらき農業体験① ぐんま農業体験①

会員コード	氏名
住所	
連絡のつきやすい電話番号☎	
参加人数 (大人) 組合員	人 ※同居の家族は組合員に含みます
(大人) 組合員以外	人
(小・中学生)	人 歳 歳 歳
(未就学児)	人 歳 歳 歳
参加者のアレルギー	無・有 ()

託児: 6カ月以上のお子様から 人 歳 歳 歳 歳
 お子さんのアレルギー 無・有 ()

備考欄

ご意見・ご感想をお寄せください。お名前と組合員番号をご記入の上、共同購入注文書またはお手紙でお願いします。掲載の方には粗品をプレゼントいたします。※掲載するにあたって事前ご連絡をすることはありませんので、ご了承ください。

東日本大震災・東電原発事故での支援金 募金報告 (3月4週分)

ご協力ありがとうございます。
 組合員さんの温かいお気持ちが今週も寄せられています (単位: 円)

放射能から子どもを守る募金 (660番)	13,600
震災孤児を支援する募金 (670番)	30,300
「有機農業と国産種子」募金 (690番)	14,000
合計	57,900

共同購入注文書裏の「10品以上の記入欄」に該当番号と数量をご記入ください。WEB注文の場合は、左側「企画商品」内の「復興支援募金」をクリック。一口100円の募金になります。

●編集・発行よつ葉生活協同組合 小山市栗宮 1223

☎0120-07-1613 TEL 0285-45-9100 FAX 0285-45-9101

HP <http://yotsubacoop.jp/>

よつ葉だよりメールアドレス yotsubadayori@yahoo.co.jp

